



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社ソフトクリエイティブホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3371 URL <https://www.softcreate-holdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 林 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 中桐 雅宏

TEL 03-3486-0606

定時株主総会開催予定日 2020年6月18日

配当支払開始予定日

2020年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月18日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	23,811	23.0	2,379	26.1	2,442	21.5	1,430	22.8
2019年3月期	19,358	24.1	1,887	10.6	2,010	12.1	1,164	1.7

(注) 包括利益 2020年3月期 1,367百万円 (10.4%) 2019年3月期 1,527百万円 (7.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	109.68	108.57	15.1	15.0	10.0
2019年3月期	88.08	85.11	13.0	13.5	9.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 1百万円 2019年3月期 25百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	16,729	10,927	57.0	737.66
2019年3月期	15,899	10,568	58.9	713.40

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,531百万円 2019年3月期 9,362百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,699	420	1,159	6,986
2019年3月期	1,444	1,808	32	5,862

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		10.00		10.00	20.00	263	23.0	2.8
2020年3月期		10.00		10.00	20.00	258	18.2	2.8
2021年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00		19.0	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,159	3.1	1,119	5.1	1,139	11.8	670	9.5	51.85
通期	22,590	5.1	2,270	4.6	2,310	5.4	1,360	4.9	105.26

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	13,775,139 株	2019年3月期	13,775,139 株
期末自己株式数	2020年3月期	854,361 株	2019年3月期	651,361 株
期中平均株式数	2020年3月期	13,042,554 株	2019年3月期	13,221,750 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	1,969	13.2	711	62.6	744	61.9	761	63.7
2019年3月期	1,739	12.3	437	30.8	459	29.0	465	25.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	58.40	57.82
2019年3月期	35.19	34.03

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	5,392	4,817	89.3	372.84
2019年3月期	5,877	5,274	89.4	400.20

(参考) 自己資本 2020年3月期 4,817百万円 2019年3月期 5,252百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、決算短信(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 3
(4) 今後の見通し	P. 4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(会計方針の変更)	P. 13
(表示方法の変更)	P. 13
(セグメント情報等)	P. 13
(1株当たり情報)	P. 15
(重要な後発事象)	P. 15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、原油価格の急落や新型コロナウイルス感染の世界的な広がり等により、国内外において経済活動への影響が懸念され、先行き不透明な状況が一層高まっております。

当社グループが属するIT業界は、EC市場及びインターネット広告市場の拡大を背景としたネット通販サイトの構築需要やインターネット広告需要が拡大しております。また、企業の相次ぐ情報漏えい事件の影響によりセキュリティへのIT投資意欲の高まりやクラウドサービス市場の拡大を背景としたクラウドサービス需要が拡大するなど、企業のIT投資は順調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループはECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力したことに加え、セキュリティビジネスや当社独自のサービスである「SCクラウド」の拡大に注力してまいりました。

これらの結果、売上高は238億11百万円（前期比23.0%増）、営業利益は23億79百万円（同26.1%増）、経常利益は24億42百万円（同21.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は14億30百万円（同22.8%増）となりました。

当連結会計年度におけるセグメントの業績の概要は、次のとおりであります。

#### (ECソリューション事業)

ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」の販売、カスタマイズ及びデータセンターでのホスティングサービスの提供に加えて、Webマーケティングサービス等の付加価値サービスを提供し、トータル的なECソリューションを提供しております。

ECソリューション事業は、インターネット広告売上高、ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」の販売、保守及びホスティング売上高が伸長したことにより、売上高は108億75百万円（前期比22.9%増）、セグメント利益（経常利益）は17億39百万円（同7.5%増）となりました。

#### (システムインテグレーション事業)

当社グループが開発した3つのプロダクト製品（「X-p o i n t」、「A g i l e W o r k s」、「L 2 B l o c k e r」）の販売、ネットワーク構築を提供しております。

システムインテグレーション事業は、ワークフローシステム「A g i l e W o r k s」、不正アクセス端末検知・遮断システム「L 2 B l o c k e r」のプロダクト売上高が伸長しました。また、ネットワーク構築売上高及び当社独自のサービスである「SCクラウド」のクラウドサービス売上高の伸長により、売上高は61億48百万円（前期比16.2%増）、セグメント利益（経常利益）は17億96百万円（同15.4%増）となりました。

#### (物品販売事業)

法人顧客向けにパソコン及びサーバー等のIT機器の販売、市販パッケージソフトウェアを提供しております。

物品販売事業は、Windows 10リプレース需要が増加したことにより、パソコン等の販売が増加し売上高は67億86百万円（前期比30.1%増）、セグメント利益（経常利益）は1億6百万円（同147.2%増）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ14.2%増加し、115億49百万円となりました。これは、主に現金及び預金が11億24百万円、受取手形及び売掛金が2億21百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ10.4%減少し、51億80百万円となりました。これは、主に投資有価証券が6億78百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、167億29百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ12.5%増加し、42億27百万円となりました。これは、主に賞与引当金が1億17百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ0.1%増加し、15億75百万円となりました。これは、主に役員退職慰労引当金が92百万円、退職給付に係る負債が25百万円増加したものの、繰延税金負債が1億16百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ8.8%増加し、58億2百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3.4%増加し、109億27百万円となりました。これは、主に利益剰余金が8億46百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が3億96百万円減少したこと等によるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して11億24百万円増加し、69億86百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、26億99百万円（前期は14億44百万円の獲得）となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益が25億12百万円あったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億20百万円（前期は18億8百万円の使用）となりました。これは、主に有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入が14億59百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出が12億40百万円、有形・無形固定資産の取得による支出が5億94百万円あったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、11億59百万円（前期は32百万円の使用）となりました。これは、自己株式の取得による支出が9億73百万円、配当金の支払が2億59百万円あったこと等によるものであります。

## (キャッシュ・フロー指標の推移)

	2019年3月期 (連結)	2020年3月期 (連結)
自己資本比率(%)	58.9	57.0
時価ベースの自己資本比率(%)	137.6	128.1
キャッシュ・フロー対有利子負債率(%)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—

(注) 1 各指標は、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2 株式の時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染の世界的な広がりを背景として、ネット通販立ち上げ意識の高まりに伴うEC事業の需要拡大や、テレワークや在宅勤務等への移行によるインフラ環境整備に伴うシステムインテグレーション事業の需要拡大に期待できるものの、前期に発生したWindows 10へのリプレース需要がなくなったことに伴う売上高の減少等により、全体売上高は減少することを想定しております。

費用面については、前期に発生したWindows 10へのリプレース需要がなくなったことに伴う売上原価等の費用減はあるものの、全体売上高の減少により利益は減益を想定しております。

次期の連結業績予想につきましては、売上高は225億90百万円（前期比5.1%減）、営業利益は22億70百万円（同4.6%減）、経常利益は23億10百万円（同5.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は13億円60百万円（同4.9%減）を計画しております。

## (5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実現性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,862,028	6,986,507
受取手形及び売掛金	3,205,437	3,426,934
電子記録債権	55,158	60,030
有価証券	125	123
商品	252,161	219,480
未成業務支出金	221,046	178,111
その他	523,789	681,174
貸倒引当金	△2,465	△2,790
流動資産合計	10,117,281	11,549,572
固定資産		
有形固定資産		
建物	218,401	234,788
減価償却累計額	△88,333	△105,769
建物(純額)	130,067	129,019
工具、器具及び備品	501,950	572,632
減価償却累計額	△357,551	△420,614
工具、器具及び備品(純額)	144,398	152,018
土地	17,306	17,306
有形固定資産合計	291,772	298,344
無形固定資産		
ソフトウェア	540,822	704,675
のれん	542,858	301,588
その他	2,500	2,500
無形固定資産合計	1,086,180	1,008,763
投資その他の資産		
投資有価証券	3,523,801	2,845,507
繰延税金資産	437,964	597,680
その他	449,828	436,741
貸倒引当金	△6,907	△6,907
投資その他の資産合計	4,404,686	3,873,021
固定資産合計	5,782,640	5,180,129
資産合計	15,899,921	16,729,701

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,238,439	1,294,334
未払法人税等	556,273	577,070
賞与引当金	356,546	474,376
その他	1,606,773	1,881,443
流動負債合計	3,758,032	4,227,225
固定負債		
繰延税金負債	174,677	58,378
役員退職慰労引当金	433,017	525,950
退職給付に係る負債	898,661	924,031
資産除去債務	66,864	67,080
固定負債合計	1,573,220	1,575,440
負債合計	5,331,252	5,802,665
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	854,101	854,101
資本剰余金	1,459,593	1,457,614
利益剰余金	7,767,362	8,613,829
自己株式	△985,588	△1,349,968
株主資本合計	9,095,469	9,575,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,670	△78,318
退職給付に係る調整累計額	△51,675	33,911
その他の包括利益累計額合計	266,995	△44,407
新株予約権	22,113	-
非支配株主持分	1,184,090	1,395,864
純資産合計	10,568,668	10,927,035
負債純資産合計	15,899,921	16,729,701



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	19,358,155	23,811,484
売上原価	13,314,649	16,822,362
売上総利益	6,043,505	6,989,122
販売費及び一般管理費	4,156,151	4,609,157
営業利益	1,887,354	2,379,965
営業外収益		
受取利息	9,352	4,500
受取配当金	41,687	51,018
有価証券売却益	35,437	-
為替差益	49,010	5,090
持分法による投資利益	25,972	-
その他	26,884	22,370
営業外収益合計	188,344	82,979
営業外費用		
自己株式取得費用	2,093	3,540
貸倒損失	22,800	-
有価証券売却損	3,010	-
上場関連費用	25,657	-
持分法による投資損失	-	1,718
和解金	-	12,948
その他	11,734	2,670
営業外費用合計	65,295	20,877
経常利益	2,010,403	2,442,067
特別利益		
投資有価証券売却益	33,000	160,573
固定資産売却益	3,640	-
新株予約権戻入益	-	1,995
特別利益合計	36,640	162,568
特別損失		
投資有価証券売却損	8,658	12,341
投資有価証券評価損	18,485	79,678
固定資産除却損	10,225	-
特別損失合計	37,369	92,020
税金等調整前当期純利益	2,009,675	2,512,616
法人税、住民税及び事業税	789,625	973,539
法人税等調整額	△99,034	△138,479
法人税等合計	690,591	835,059
当期純利益	1,319,084	1,677,556
非支配株主に帰属する当期純利益	154,571	247,034
親会社株主に帰属する当期純利益	1,164,512	1,430,522

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,319,084	1,677,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	208,954	△396,989
退職給付に係る調整額	△900	87,359
その他の包括利益合計	208,053	△309,630
包括利益	1,527,137	1,367,926
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,372,293	1,119,120
非支配株主に係る包括利益	154,843	248,806

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	854,101	1,218,781	6,945,106	△550,727	8,467,262
当期変動額					
剰余金の配当			△266,394		△266,394
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,164,512		1,164,512
連結子会社株式の売却 による持分の増減		54,517			54,517
連結子会社の増資によ る持分の増減		186,294			186,294
自己株式の取得				△548,038	△548,038
自己株式の処分		△75,861		113,177	37,316
自己株式処分差損の振 替		75,861	△75,861		—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	240,811	822,256	△434,861	628,207
当期末残高	854,101	1,459,593	7,767,362	△985,588	9,095,469

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持 分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計			
当期首残高	109,716	△50,502	59,214	27,510	624,269	9,178,256
当期変動額						
剰余金の配当						△266,394
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,164,512
連結子会社株式の売却 による持分の増減						54,517
連結子会社の増資によ る持分の増減						186,294
自己株式の取得						△548,038
自己株式の処分						37,316
自己株式処分差損の振 替						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	208,954	△1,172	207,781	△5,397	559,820	762,205
当期変動額合計	208,954	△1,172	207,781	△5,397	559,820	1,390,412
当期末残高	318,670	△51,675	266,995	22,113	1,184,090	10,568,668

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	854,101	1,459,593	7,767,362	△985,588	9,095,469
当期変動額					
剰余金の配当			△260,557		△260,557
親会社株主に帰属する当期純利益			1,430,522		1,430,522
連結子会社の増資による持分の増減		△1,978			△1,978
自己株式の取得				△970,116	△970,116
自己株式の処分		△323,498		605,735	282,237
自己株式処分差損の振替		323,498	△323,498		-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					-
当期変動額合計	-	△1,978	846,466	△364,380	480,108
当期末残高	854,101	1,457,614	8,613,829	△1,349,968	9,575,577

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	318,670	△51,675	266,995	22,113	1,184,090	10,568,668
当期変動額						
剰余金の配当						△260,557
親会社株主に帰属する当期純利益						1,430,522
連結子会社の増資による持分の増減						△1,978
自己株式の取得						△970,116
自己株式の処分						282,237
自己株式処分差損の振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△396,989	85,587	△311,402	△22,113	211,774	△121,741
当期変動額合計	△396,989	85,587	△311,402	△22,113	211,774	358,366
当期末残高	△78,318	33,911	△44,407	-	1,395,864	10,927,035

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,009,675	2,512,616
減価償却費	374,528	430,750
のれん償却額	180,952	241,270
貸倒損失	22,800	6,404
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,467	324
賞与引当金の増減額 (△は減少)	49,528	117,830
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	3,345	6,374
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	170,198	151,283
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	205,008	92,933
受取利息及び受取配当金	△51,040	△55,518
自己株式取得費用	2,093	3,540
固定資産売却損益 (△は益)	△3,640	-
固定資産除却損	10,225	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△56,768	△148,232
投資有価証券評価損益 (△は益)	18,485	79,678
為替差損益 (△は益)	△49,114	△5,090
持分法による投資損益 (△は益)	△25,972	1,718
新株予約権戻入益	-	△1,995
売上債権の増減額 (△は増加)	△426,515	△232,773
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△195,302	75,616
仕入債務の増減額 (△は減少)	△318,691	55,895
前受金の増減額 (△は減少)	△71,827	20,079
未払金の増減額 (△は減少)	43,229	1,785
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△1,693	△0
その他	65,979	272,769
小計	1,956,950	3,627,261
利息及び配当金の受取額	54,341	59,295
法人税等の支払額	△566,604	△987,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,444,687	2,699,167

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△77,489	△85,202
有形固定資産の売却による収入	28,690	-
無形固定資産の取得による支出	△322,127	△509,392
投資有価証券の取得による支出	△887,694	△1,240,747
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	309,059	1,459,683
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△605,652	-
関係会社株式の取得による支出	△184,600	△50,000
貸付けによる支出	△177,905	△10,200
貸付金の回収による収入	162,822	7,200
敷金及び保証金の差入による支出	△54,072	△27
敷金及び保証金の回収による収入	-	8,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,808,969</b>	<b>△420,686</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ストックオプションの行使による収入	38,051	123,015
自己株式の取得による支出	△548,038	△973,656
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	100,859	-
非支配株主からの払込みによる収入	672,396	-
配当金の支払額	△265,355	△259,509
非支配株主への配当金の支払額	△30,855	△48,870
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△32,942</b>	<b>△1,159,020</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	81,541	5,016
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>△315,682</b>	<b>1,124,476</b>
現金及び現金同等物の期首残高	6,177,836	5,862,154
現金及び現金同等物の期末残高	5,862,154	6,986,630

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、子会社に製品・サービス別の事業部門を設置し、各事業部門は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「ECソリューション事業」、「システムインテグレーション事業」及び「物品販売事業」の3つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「ECソリューション事業」は、ECサイト構築パッケージ「e c b e i n g」のパッケージソフトの販売、カスタマイズ及びデータセンターでのホスティングサービスの提供に加えて、SEO対策及びプロモーション等の付加価値サービスを提供し、トータル的なECソリューションを提供しております。

「システムインテグレーション事業」は、当社グループが開発した3つのソフトウェアプロダクト(X-p o i n t、A g i l e W o r k s、L 2 B l o c k e r)の販売、ネットワーク構築を提供しております。

「物品販売事業」は、パソコン及びサーバー等のIT機器の販売、市販パッケージソフトウェアを販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	8,850,465	5,290,981	5,216,708	19,358,155	—	19,358,155
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,461	181,062	224,678	420,202	△420,202	—
計	8,864,926	5,472,044	5,441,386	19,778,358	△420,202	19,358,156
セグメント利益	1,617,833	1,556,295	43,003	3,217,133	△1,206,729	2,010,403
セグメント資産	3,359,790	1,508,190	1,170,975	6,038,956	9,860,964	15,899,921
その他の項目						
減価償却費	166,442	178,334	2,648	347,424	27,103	374,528
のれんの償却額	180,952	—	—	180,952	—	180,952
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	911,185	156,715	2,856	1,070,756	40,371	1,111,128

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,206,729千円は、セグメント間取引△110,699千円、その他調整額△1,340千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,094,689千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業	合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客に対する売上高	10,875,672	6,148,999	6,786,812	23,811,484	—	23,811,484
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,793	280,880	254,152	539,826	△539,826	—
計	10,880,466	6,429,879	7,040,965	24,351,310	△539,826	23,811,484
セグメント利益	1,739,467	1,796,186	106,309	3,641,963	△1,199,895	2,442,067
セグメント資産	3,171,914	1,716,294	1,248,440	6,136,649	10,593,051	16,729,701
その他の項目						
減価償却費	187,875	212,568	2,596	403,041	27,708	430,750
のれんの償却額	241,270	—	—	241,270	—	241,270
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	243,055	60,240	757	304,054	51,453	355,507

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,199,895千円は、セグメント間取引△120,661千円、その他調整額△6,721千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,072,512千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	713円40銭	737円66銭
1株当たり当期純利益金額	88円08銭	109円68銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	85円11銭	108円57銭

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,164,512	1,430,522
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,164,512	1,430,522
普通株式の期中平均株式数(株)	13,221,750	13,042,554
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	△834	△319
(うち連結子会社の潜在株式による調整額)	(△834)	(△319)
普通株式増加数(株)	451,069	131,079
(うち新株予約権(株))	(451,069)	(131,079)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。